

第8回 理科サロン

「右と左と私たち」対称で遊ぶ、対称を考える - パズル、鏡、分子 -



名古屋工業大学名誉教授

川井正雄 さん

私たちの体は見かけ上はほぼ左右対称ですが、X線で透視すると内臓は非対称です。昆虫は心臓が真ん中であって、体の内側まで対称形です。でも、もし拡大して見る事ができれば、非対称な形のタンパク質や右巻きらせんのDNAなどで出来ていて、左右非対称です。アミノ酸や糖など、体の重要な構成分子には非対称なものが多いのです。対称をテーマに、主に左右対称について、私たち自身や私たちの周囲を様々な切り口で取り上げ、対称と非対称の本質について考えてみます。ところで、鏡に映ると左右が逆転しますが、なぜ上下は逆転しないのでしょうか？といった疑問への謎解きも行ないます。

川井さんは第4回の理科サロンでも登場いただきました。気さくな方で、奇術や手品の名人でもあります。また、長距離走が好きで、上の写真は今年マラソンを走られたときのものです。ハーフのつもりが、フルマラソンに登録されていて、結局42kmを走ったというスタミナの持ち主です。6時から軽食をとりながら川井さんと愉快地雑談して下さい。

日時：8月20日（金）

午後6時－8時 講演会

午後6時半までは川井さん
を囲んで夕食

場所：けやきの会事務所

豊中市千里園2-1-37

（電話 06-6857-2562）

参加費：無料

